

【第38回・2012年度「藤田賞」受賞】

「震災と治安秩序構想」

～大正デモクラシー期の「善導」主義をめぐって

宮地忠彦著

A5判 378頁 定価 3990円(税込)
ISBN978-4-906681-36-5 C3036



2012年 3月刊行

震災の歴史を忘却しないために

関東大震災の悲劇はなぜもたらされたのか。アメリカ・韓国での史料調査の成果もふまえ、気鋭の研究者が、その疑問を解き明かす。

藤田賞は、地方自治・都市問題に関する研究に対して与えられる賞で、1974年に設立。今年度で38回目。公益財団法人後藤・安田記念東京都市研究所の主催。

藤田賞での選評——「推理小説を読んでいるようだ」

——「見事な実証研究である」etc

序章

課題と視角

第1章

警察における「善導」主義的政策の形成と展開

第2章

震災前の日本社会の「朝鮮人問題」と警察

第3章

震災下の「善導」主義的政策と「朝鮮人問題」

第4章

ポスト震災期の警察による「善導」主義の変容

etc

◎宮地忠彦(みやち・ただひこ)

1970年、神奈川県横浜市生まれ。

1994年、立教大学法学部卒業。

2000年、同大学院法学研究科博士課程単位取得退学。

2010年、論文博士(政治学)。

立教大学法学部助手、和光大学・専修大学・学習院大学

女子美術大学等の非常勤講師を経て、

現在、立教大学法学部特任准教授。

図書出版クレイン <http://cranebook.net>

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-32-9 TEL 0422-28-7780 FAX 0422-28-7781

串 クレイン	(送+印0000000000)自付 大正デモクラシー期の「善導」主義をめぐって 震災と治安秩序構想	書店名	注文書
	クレイン		